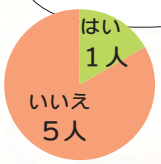
議員の聞く×つなぐ 町の声

「ココット」をつくった男たち編

議会だよりを読んだことがありますか？



４月にリニューアルオープンした「ココット」子育て総合センター。今回は、その施設改修を担った事業者・職人の皆さんに直撃インタビュー！　木呂子地内の町有林や、揉み染め和紙を配した建物は、まさに当町ならでは！　オンリーワンの建物に仕上がりました。今だから聞ける苦労話等、"一読の価値あり"です。

この際、言わせて！（原文のまま掲載しています）

コンビニが近くになく、昼食の確保に困った日もありました。

私も子を持つ親です。子育ての拠点整備ということで、普段以上のやりがいを感じました。

揉み染め和紙は一点もの。失敗が許されない状況での型取りや裁断に苦労しました。

とにかく「寒かった」です。塗料が凍ってしまったことも……。

大事に使ってあげてください。

担当職員の方も熱心に現場に通われ、ともに良い施設を作ることができました。

揉み染め"和紙"を配した壁面をバックに「ワッシッシ～（笑）」

傍聴からはじめよう!!

どなたでも傍聴できます（事前連絡は不要です）
役場３階にお越しください

次回定例会は
6月26日(火)～
開会は10時です

No.87 おがわぎかい 2018 春 3月定例会 埼玉県小川町議会

No.87 小川町議会だより

平成30年3月定例会春号（5月1日発行）

発行責任者：小川町議会議長 松本修三
編　　集：議会広報発行特別委員会
委員長　笠原規弘　　副委員長　田中照子
委　員　井口亮一・髙橋さゆり・島﨑隆夫・髙瀬　勉

編集後記

望遠レンズを使う人は「写真を撮らない方がいい」と言う写真家のコメントを見かけた。「あと一歩前に出て」五感で感じながらシャッターを切る。議会広報編集者の信条にも通じる。町民の心に寄り添う距離感を大事にしたい。こうした考えが高じてとうとう「和紙の揉み染め」に編集委員そろってチャレンジした。「ココット」子育て総合センターのエントランス壁画に魅せられたからだ。これからも挑戦と共感をつなげて行こう。（井口亮一）

編集・発行：埼玉県小川町議会
〒355-0392
埼玉県比企郡小川町大字大塚55番地
Tel. 0493-72-1221
Fax. 0493-74-6877

ユニバーサルデザインフォント
高齢者や視覚の弱い方にも配慮したフォント（書体）を使用しています